

# ESD通信 No. 22 平成29年12月4日発行

— ふるさとを愛し未来を拓く子の育成をめざして —



新居浜市一宮町一丁目5番1号 学校教育課  
tel (0897) 65-1301

早くも師走となりました。冬休みには第3回ESDフェスティバルが開催され、子どもたちによるESD実践発表会を行います。また、各学校のESD活動を通して、様々な場面で子どもたちの活躍が光っています。その一端をご紹介します。

## 第3回ESDフェスティバルのご案内

平成29年12月27日(水)新居浜市市民文化センター中ホールにおいて、第3回ESDフェスティバルが開催されます。ふるさと学習奨励賞とESD実践発表を通じてESDの学びの成果を発表します。今年はホールの収容人数にもゆとりがありますので、ぜひ、ご来場ください。

## 新居浜市小中学生ふるさと学習奨励賞受賞者決定!

上記フェスティバルにおいて、平成29年度第5回新居浜市小中学生ふるさと学習奨励賞発表会を行います。この発表会は教育委員会主催のもと、別子銅山記念図書館長やESDコンソーシアムの一員である愛媛県総合科学博物館の方にもご協力をいただき開催しております。今年度は小・中学校で計1195点の応募があり、その中から特選5点、優秀10点、入選14点が選ばれました。特選受賞者とその研究主題を紹介します。また、2月7日(水)～2月25日(日)の期間あかがねミュージアムアート工房において、特選・優秀入選作品を展示しておりますので、ぜひご覧ください。

平成29年度  
第3回ESDフェスティバル

ふるさとを愛し、未来を拓く子の  
育成をめざして

平成29年12月27日(水)  
13時00分～16時00分  
新居浜市市民文化センター 中ホール

13:00 【開会行事】  
13:30 【ふるさと学習奨励賞発表】  
14:50 【ESD実践発表】  
・金栗小学校・神郷小学校  
・別子中学校  
・新居浜南高等学校  
15:55 【閉会行事】

参加無料です。市民の皆様どなたでもご参加ください。

問い合わせ先 新居浜市教育委員会学校教育課(担当:井上美樹)  
TEL 0897-65-1301 FAX 0897-65-1306

主催: 新居浜市教育委員会



## 【特選作品】

学校名	学年	氏名	研究主題
中萩小学校	4	長野 寿伎	この線路はどこまで? 別子銅山下部鉄道の旅
新居浜小学校	6	倉田 亮心	新居浜を戦場にした激戦 天正の陣
北中学校	2	富野 ころろ	新居浜が生んだジブリのアニメ家 近藤勝也
川東中学校	2	永易 諒平	川東地区 輪越せ 伝統と比較
中萩中学校	3 1	近藤 颯人 近藤 千隼	萩生寺 (共同研究)

## 第13回「新居浜市小・中学生科学奨励賞」受賞者決定!



平成30年1月5日(金)愛媛県総合科学博物館において、平成29年度第13回新居浜市小・中学生科学奨励賞発表会が行われます。この発表会は教育委員会、新居浜南ロータリークラブ、新居浜ロータリークラブ主催のもとESDコンソーシアムの一員である愛媛県総合科学博物館や国立新居浜工業高等専門学校、また(株)住友化学の方にもご協力をいただき開催しております。今年度は小・中学校で計3274点の応募があり、その中から特選7点、優秀13点、入選36点が選ばれました。なお、1月5日(金)～1月14日(日)までは、当博物館多目的室前フロアにおいて、特選・優秀・入選作品を展示します。発表会同様ぜひ、ご覧ください。特選受賞者とその研究主題及び特別賞である、あかがね賞(過去に5回特選または優秀賞を受賞した人対象)受賞者を紹介します。

### 【特選作品】

学 校 名	学年	氏 名	研 究 主 題
角野小学校	2	松本 琉希	もったいないをやっつける!!! ぼくだってあぶらしょく人!!
神郷小学校	6	渡邊 涼樹	素敵で不思議 SUPER ANIMAL BAT
角野小学校	6	松本 海璃	古代人に負けるな!!今日からぼくも絵の具職人!! 2年目の挑戦
角野小学校	6	直野 来実	角野のお天気博士2017
南中学校	2	三木 雄翔	イオンの動きを見てみよう —銅イオンを使って—
船木中学校	2	藤田 快	くも・クモ・蜘蛛～蜘蛛の秘密～Part 2
西中学校	3	渡辺 悠斗	偏光板を通して見る世界. 2

### 【あかがね賞】

南中学校2年 三木 雄翔 船木中学校2年 藤田 快

## 環境教育への取組

平成29年11月17日(金)、船木小学校で環境に関する出前授業が実施されました。船木小学校ではこの出前授業を6月にも実施しており、今回は「エネルギー分野」に関する授業でした。この日、船木小学校6年生児童は、太陽光発電と水力発電の仕組みについて学びました。作られる電力は、太陽光の強さや水の流れる量に比例するという大掛かりな実験器具によって、実際に体験することができました。授業後は「にはま環境市民会議」の講師の先生に対して、「最も環境に適した発電方法は何ですか。」とか「太陽光発電で、光の強さが強くても電圧が変わらないのはなぜですか。」などと活発に質問する姿が見られました。

また、船木小・中学校では校区に絶滅危惧種の日本石亀が生息していることがわかり、とべ動物園の職員さんによる講演会が実施されています。(小学校は11月30日実施。中学校は12月12日実施予定)

自分が住んでいる地域に関心を持ち、地域の自然のすばらしさについて考えるよいきっかけとなると思います。このように校区の特色を生かしたESD活動が進められています。



太陽光発電の実験装置に興味津々



「絶滅危惧種」日本石亀に触ったよ